

第1章 主要施策の概要

本県では、平成23年度に「愛のくに 愛顔あふれる愛媛県」を基本理念とする第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」を策定し、産業、暮らし、人づくり、環境の4つの分野で基本政策を掲げ、県民と目標の共有を図りながら、愛顔あふれる愛媛県の実現に向けた取組みを進めている。

《基本政策Ⅰ 生き活きとした愛顔あふれる「えひめ」づくり～次代を担う活力ある産業を“創る”～》

本県の優れたものづくり技術の情報発信や新分野への企業の進出意欲喚起などに取り組むとともに、地域産業の担い手育成や若年者等の就職支援を行った。

また、農林水産業の担い手確保や鳥獣害防止対策のほか、愛媛ブランド牛、愛媛甘とろ豚、媛っこ地鶏を連動させたPRや愛育フィッシュの普及、媛すぎ、媛ひのきの市場開拓促進等、県産品のブランド力向上と販路拡大に努めた。

さらに、えひめ南予いやし博2012の開催や世界的規模のサイクリング大会をメインイベントとする「瀬戸内しまのわ2014」の準備等観光振興のほか、大洲・八幡浜自動車道等広域・高速交通ネットワークの整備に取り組んだ。

《基本政策Ⅱ やすらぎの愛顔あふれる「えひめ」づくり～快適で安全・安心の暮らしを“紡ぐ”～》

ボランティア活動の活性化やNPOの育成支援を図るとともに、認知症医療体制の確立や災害時障害者支援の手引き作成等高齢者、障害者対策のほか、がん対策の総合的な強化推進、医師・看護師の確保等、質の高い医療体制の充実に努めた。

また、JR松山駅付近連続立体交差事業等快適で魅力あるまちづくりに取り組むとともに、原子力災害に備えた防災資機材の整備等伊方原子力発電所の安全・防災対策の強化を図った。

さらに、南海地震等の大規模災害の発生に備え、地震被害想定調査の実施や学校総合防災力の強化のほか、県立学校の耐震化や道路、河川、海岸保全施設等の基盤整備による防災・減災対策を実施した。

《基本政策Ⅲ 輝く愛顔あふれる「えひめ」づくり～未来を拓く豊かで多様な『人財』を“育む”～》

高齢者の経験等を活かした地域の子育て支援や小児救急医療の電話相談のほか、結婚サポート事業等子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりに取り組んだ。

また、愛媛県学力向上5か年計画に基づく子どもの学力向上と教員の授業力向上等教職員の資質向上に努めるとともに、学校・家庭・地域が連携した教育環境の整備やスクールカウンセラーの配置等によるいじめ対策に取り組んだ。

さらに、えひめ国体の着実な開催準備を進めるとともに、広報活動の推進により、県民の参加意識の高揚を図ったほか、歴史文化博物館への新常設展示等による生涯学習社会づくりに取り組んだ。

《基本政策Ⅳ やさしい愛顔あふれる「えひめ」づくり～調和と循環により、かけがえのない環境を“守る”～》

生物多様性えひめ戦略に基づいた調査、普及啓発や研修会の実施のほか、石鎚山ヒルクライムの開催支援、石鎚山へのトイレ整備に向けた検討やエコツーリズムの推進等自然環境保全への意識向上に取り組んだ。

また、住宅用太陽光発電システムの導入促進や木質バイオマス等再生可能エネルギーの利用促進のほか、EV開発プロジェクト等低炭素ビジネスを推進し、環境にやさしい産業の育成に取り組んだ。

○第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」について

長期ビジョン編とアクションプログラム編の2部構成

- ・長期ビジョン編（平成23年9月策定）

概ね10年後の目指すべき将来像やその基本的な考え方などを示す基本構想

- ・アクションプログラム編（平成23年12月策定）

長期ビジョン編で描いた将来像の実現に向けて、当面の4年間（平成23～26年度）で必要な政策の方向性などを示す基本計画

○主要施策の成果説明書について

本説明書は、アクションプログラム編の政策体系に合わせ、54施策、推進姿勢の順に掲載

なお、100万円以上の不用額が発生した事業については、その理由を簡潔に記載

○成果指標について

施策ごとの達成目標を分かりやすく数値で表したもので、本説明書では、アクションプログラム編の指標の実績値（最新値）を掲載